

## 第5期金ケ崎町子ども読書活動推進計画（概要）

### 第1章 計画の概要

- **趣旨** 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(H13)に基づき、「第十一次金ケ崎町総合計画」との整合性を確保しつつ、「金ケ崎町教育振興基本計画」を上位計画として、町の方針と具体的な方策を定める実施計画として策定
- **期間** 令和6年度～令和10年度（5カ年）

### 第2章 第4期計画における取組の成果と課題

	乳幼児期	小学校期	中学校期	図書館
<b>成果指標</b>	「1日1冊以上、あるいは週2～3冊程度」に本を読んでいる（読み聞かせをしている）人数の割合は、 <b>乳児期（0～2歳児）は、全体の66.3%、幼児期（3～5歳児）は、全体の52.7%。</b> 4期計画策定時より、 <b>乳児期は2.8%減少、幼児期は2.4%減少</b> している。	1カ月の間に読んだ本の冊数は、 <b>20.1冊</b> 。4期計画策定時より、 <b>1.6冊増加</b> 。岩手県全体では、17.2冊となっており、それを上回っている。	1カ月の間に読んだ本の冊数は、 <b>5.0冊</b> 。4期計画策定時より、 <b>0.2冊増加</b> 。岩手県全体では、5.0冊となっており、県全体と同数となっている。	令和4年度貸出冊数は、91,855冊で4期計画策定時より、 <b>21.2%減少</b> 。また、3期計画策定時と比較すると <b>28.9%減少</b> している。
<b>課題</b>	子育て家庭の生活スタイルの多様化の中にあつて、家庭での読書の習慣付けの重要性について普及していくとともに、家庭での読書活動への支援の充実を図っていくことが必要である。	中学校期から高校期にかけて、活字離れ・読書離れが指摘されていることから、本に触れる環境づくりを各主体と連携を図りながら、取り組んでいく必要がある。	全国的に高校生の不読率が小・中学生に比べて高い状況にあることから、中学校期からの移行期も継続した幅広い周知啓発に取り組む必要がある。	読書活動の趣旨普及と成長期に対応した子どもが主体的に本に親しむことができる図書整備と環境づくりが必要である。

### 第3章 子どもの読書活動の推進に向けた取組

#### 基本方針

- 1 子どもの発達段階に応じた取組の推進
- 2 家庭、地域、学校、行政等が連携協力した取組の推進
- 3 子どもの読書への関心を高める取組の推進

#### キャッチフレーズ

みんなで育もう

読書で支える子どもの成長



#### 推進体制

家庭、教育保育施設、学校、高校、地域、行政及び関係機関がそれぞれの期待される役割を理解しながら取り組んでいきます。

#### 各主体の役割と期待される取組

	役 割	取 組
<b>家 庭</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもが読書に親しむきっかけづくり</li> <li>◆子どもの読書に対する興味や関心を引き出す</li> <li>◆読書を「させる」のではなく、保護者も「ともに取り組む」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもが本を身近に感じる環境を作るとともに、「家読（うちどく）」の積極的な取組</li> <li>◆公立図書館を家族で利用する機会を持つなど、子どもの発達段階に応じた継続的な取組</li> </ul>
<b>学 校 等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもが読書に親しむきっかけづくり</li> <li>◆子どもの読書に対する興味や関心を引き出す</li> <li>◆保護者へ読書活動の重要性の普及及び支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「読み聞かせ」などの絵本との向き合いを取り入れた保育の取組</li> <li>◆学校図書館の機能を計画的に利活用した児童生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動の取組</li> </ul>
<b>地 域</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもが読書に親しむきっかけづくり</li> <li>◆子どもの読書に対する興味や関心を引き出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもの読書活動につながるイベントの開催</li> <li>◆地区生涯教育センター、公民館などに地域文庫を開設するなど、子どもが絵本に触れる場所の整備</li> </ul>
<b>行 政</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもが読書に親しむ機会の創出</li> <li>◆学校図書室の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆出生届時に保護者に絵本を手渡す「ブックスタート」の推進</li> <li>◆学校図書充足率100%を目指した図書整備</li> </ul>
<b>図 書 館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもの発達段階に応じた図書の選定</li> <li>◆読書の楽しみを知ることができる場の提供</li> <li>◆関係機関との連携による読書環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ベビールーム設置による親子への読書環境づくりの取組</li> <li>◆乳幼児健診会場での絵本の紹介等の取組検討</li> <li>◆子どもおはなし会など、魅力あるイベントの開催</li> <li>◆移動図書車による本の貸出事業の実施</li> <li>◆学校図書室の整備支援の継続実施</li> </ul>